



あなたの住む町で

認知症地域支援推進員が活動しています！

認知症地域支援推進員とは？

認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けることができるように、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援、認知症の人やそのご家族への支援・相談業務等を行う人のことです。

認知症を支援するネットワークづくり

「認知症にやさしいまちづくり」を進めるために、医療・介護・地域のさまざまな支援機関と協力を図り、ネットワークづくりを推進しています。

“認知症カフェ”の支援

認知症の人や家族、地域住民など、「誰もが参加でき、集うことができる場」である“認知症カフェ”の活動をサポートしています。



「認知症ケアパス」の作成

認知症の進行状況に合わせ、どのような医療・介護サービス等を受ければよいのか、支援やサービスがひと目でわかる冊子です。

「認知症サポーター養成講座」

より多くの人に認知症のことを正しく知ってもらうために、講座等の機会を設けて、普及・啓発をしています。

刈谷市は、計6名の認知症地域支援推進員を配置しています。

「認知症が心配・・・」、「家族が認知症でどうしたらいいか悩んでいる・・・」など一人で抱え込まず、認知症地域支援推進員にご相談ください！

